

授業科目 生物学の基礎 II

【担当教員名】 樋口 涉、 川野 光興	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

【概要・一般目標：GI0】
 生物の基本的な機能である代謝と遺伝およびその調節機構について学ぶ。人体に関連する生命活動を学習し、専門分野で学ぶための基礎的な側面を習得する。

【学習目標・行動目標：SB0】

1. 生体内の化学反応（代謝）の特徴を説明できる。
2. ATP 獲得代謝を列挙し、それぞれの役割を説明できる。
3. メンデルの法則で明らかにされた遺伝子の特徴を説明できる。
4. DNA の遺伝子情報発現の過程を説明できる。
5. 人体の恒常性を維持する器官や臓器について説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	代謝と酵素		
2	外呼吸・内呼吸とエネルギー代謝		
3	生殖と発生		
4	遺伝と遺伝情報		
5	遺伝物質の発現		
6	受容器・効果器と神経系		
7	恒常性（1）：血液、腎臓、肝臓、心臓		
8	恒常性（2）：内分泌系、自律神経系		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	ZERO からの生命科学3版	木村 勉、小林 秀明、浅賀 宏明	南山堂	2010・2,400円＋税
その他の資料	高等学校で使用した教科書、図説など			

【評価方法】 筆記試験と毎回行うミニテスト	【履修上の留意点】 ミニテストの提出が出席の確認になります。
--------------------------	-----------------------------------